

令和3年度 第2回 技術研究会



「再開発事業における駐車場計画の位置付けと新たな展開について」

再開発事業の施設建築物は、その事業の特性からも、大都市・地方都市ともに中心市街地に立地し、大規模で複合用途のものが多く、附置義務条例等によりその規模に見合った相当台数の駐車場が計画されることとなります。特に大規模な商業施設を伴う場合は、大規模小売店舗立地法に基づく駐車台数も考慮することが求められ、都市計画協議の段階から施設開業まで継続して関係機関との綿密な協議・調整を行うこととなり、事業の推進において適切な時期と対応の設定が必要となります。

また、近年では大都市における交通集中の緩和や、実質的な稼働台数の減少に対応するための「地域ルール」の導入や、駐車場の効率的運用を企図した新たな駐車場システムの検討など、街づくりや建物の付加価値を高めるような動きも見られます。

本研究会では、駐車場に伴う今日的な状況を法令や制度の動向から検討し、それらを踏まえて再開発事業の推進における駐車場計画の進め方を位置付けるとともに、建物の付加価値を高めるような新たな駐車場のあり方について、事例を基に考察します。本研究会の内容を皆様の今後の再開発事業における駐車場計画の参考にいただければ幸いです。

◇ 内 容

1. 駐車場を取り巻く環境の変化
 - ・ 駐車場に係る制度や法改正の動向／地域による駐車場整備台数と需要のアンバランス 等
2. 再開発事業における駐車場計画の進め方
 - ・ 再開発における立地特性／スケジュールと検討のフロー／駐車場戦略のケーススタディ 等
3. 駐車場の効率的な計画・運用による施設全体の資産価値の向上について
 - ・ 収益施設としての駐車場へ／駐車場運営の各種スキーム／駐車場計画の新技术と今後の動向 等

◇ 講 師

モビリス・コンサルティング株式会社

代表取締役 池上 雅美 氏
取締役 木村 直子 氏

◇ コーディネーター

鹿島建設株式会社 開発事業本部

事業部長 藤村 浩之 氏

(一社)再開発コーディネーター協会 事業企画委員会 委員

日 時 : 令和3年 6月 23日 (水) 14:00~17:00

場 所 : ビジョンセンター浜松町 (住所: 港区浜松町 2-8-14 浜松町TSビル)

※会場が外部会場ですので、ご注意願います。 (<https://www.visioncenter.jp/hamamatsucho/access/>)

定 員 : 約40名 (申込締切日: 6/9 (水)迄。但し、定員になり次第、締切と致します。)

参 加 費 : 15,000円 (会員は13,000円) (税込)

※事前振込とし、当日参加費の現金取扱いは致しません。

申込方法 : 下記①、または②の方法にてお申込み下さい。

①右記申込みフォームよりお申込み下さい。【 <http://urca.or.jp/mailform/gijyutu03/gijyutu03entry.html> 】

②下記申込欄にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

FAX 03-3454-3015

メール: jigyuu@urca.or.jp

※ 参加される方は、各自マスクをご用意頂き、講義中も必ず着用いただきますよう、お願い致します。

※ 受講当日は、受講票(後日送付)を忘れずにお持ちいただきますよう、お願い致します。

なお、開催2日前までに参加費の入金確認が取れない場合、受講票は無効となります。

会社名: _____ 電話: _____

請求書送付先: (〒 _____) _____

請求書宛名: _____

会員種別 (1.個人会員 (正・賛助) 2.法人会員 (正・賛助) 3.一般)

所 属・役 職 名	氏 名	連絡先メールアドレス